

榛原総合病院 だより

3

2025
第 233 号

入院セット（衣類・タオル類・日用品）導入のお知らせ

この度、衣類・タオル類・日用消耗品を組み合わせた入院セットを 2025年4月1日(火) より導入することとなりました。この入院セット導入によって、ご入院される際に必要となる衣類・タオル類・日用消耗品類（紙オムツ・ボディソープ・歯ブラシセット）などを、洗濯付きの日額定額制レンタルにてご利用いただけます。これらの入院セットは、患者さま・ご家族の皆さまのさらなる利便性の向上と院内外の感染予防対策、院内の清潔保持を目的としておりますので、ご理解のほどよろしくお願いたします。



稲邊 富實代
(いなべ ともみよ)

「プリマドンナ・デル・モンド」 世界第一の女性テーマに小説出版

当院の稲邊富實代副院長は『プリマドンナ・デル・モンド～誰も知らないモナリザの秘密～』（幻冬舎刊、1,870円）を出版した。電子書籍やAmazonでも発売中。主人公はイザベラ・デステ。15世紀イタリアに実在した女性だ。そこに込めた思いを聞いてみました。

——同書の内容は？

稲邊◦15世紀、イタリアは多くの国々に分かれていました。そのひとつフェラーラを治めるフェラーラ公爵の長女に生まれたイザベラは15歳の時、隣国マントヴァを治めるマントヴァ侯爵フランチェスコ・ゴンザーガのもとに輿入れします。小国マントヴァをヨーロッパの芸術と文化の中心にしようとイザベラは心血を注ぎました。18歳の時、イザベラは「プリマドンナ・デル・モンド(世界第一の女性)」とまで呼ばれるようになりました。

しかし、その2年後、突如フランスの大軍がアルプスを越え、イタリアを征服しようとなだれ込んで来たのです。ルネッサンスの花が咲き誇っていたイタリアはたちまち地獄と化し、小国マントヴァはフランスの大軍に包囲されます。過酷な運命のさなかに巡り会ったレオナルド・ダ・ヴィンチ。そして国を、国民を守るため、身の危険を顧みずイザベラはある行動を取ります。

——同書を書いたきっかけは？

稲邊◦大学医学部5年生の夏休みに1カ月間で書き上げました。今、読み返してみても「どうして私にこのようなことが書けたのかしら？」と不思議に感じるばかりで、そもそも素人が1カ月間で書けるような作品ではありません。仏師の運慶は「自分が仏像を創るのではない。木の中に埋まっているのだ。それを彫り出すだけだ」と言いましたが、私は「この作品も木の中に埋まっていたのだ」と感得したのです。この人を埋もれさせたくない。ひとりでも多くの方にイザベラを知っていただきたい。これが私の悲願です。

——イザベラの魅力はどこにありますか？

稲邊◦アカデミックな学究生活に憧れていた医学生の私は、イザベラを知って初めて「国を、国民を守る」ということに目覚めました。外交の力で、いかにして武力侵攻から国を守るか……日本を取り巻く国際情勢が厳しさを増すなか、イザベラ・デステ生誕550年（2024年）を迎えた今、彼女の生きざまは、われわれに多くの示唆をもたらすでしょう。

プリマドンナ・ デル・モンド

誰も知らないモナリザの秘密
稲邊富実代……



『プリマドンナ・デル・モンド～誰も知らないモナリザの秘密～』（幻冬舎刊、1,870円）

<おねがい> 受診の際には、必ず『おくすり手帳』をご持参ください。